



第43回 日本心血管インターベンション治療学会 北海道地方会 プログラム

【日 時】平成 28 年 10 月 15 日 (土)
9:57 ~ 15:50

【場 所】ロイトン札幌
2階 ハイネスホール
クリスタルルーム A・B
札幌市中央区北1条西11丁目1
TEL 011-271-2711

【参加費】医師・企業 2,000 円
コメディカル 1,000 円

第 43 回 北海道地方会 会長
古 谷 純 吾
華岡青洲記念 心臓血管クリニック

日本心血管インターベンション治療学会 (CVIT) 北海道支部事務局

〒065-0041 札幌市東区本町1条7丁目1-5-101
TEL 011-788-3046 FAX 011-788-3045
<http://www.cvit-hokkaido.com/>

日程表

	ハynesホール □イトン札幌:2F	クリスタルルームA □イトン札幌:2F	クリスタルルームB □イトン札幌:2F
9:57	開会御挨拶		
10:00	10:00~10:50 メディカル一般演題 Session I	10:10~11:10 医療安全・倫理講習会	
11:00	10:50~11:30 メディカル一般演題 Session II	11:15~11:40 コメディカル部会	11:00~13:00 ポスター貼付
12:00	11:50~12:30 ランチョンセミナー	12:40~13:00 幹事会	
13:00	13:10~14:10 特別講演		
14:00	14:10~15:00 地方会優秀演題 (Young Investigator Award)	14:10~15:10 放射線防護講習会	13:00~14:10 ポスター供覧
15:00	15:00~15:50 メディカル一般演題 Session III		14:10~15:41 コメディカルポスター発表 14:10~14:38 P-1~P-4 14:38~15:06 P-5~P-8 15:06~15:41 P-9~P-13
16:00			15:45~16:00 ポスター撤去

プログラム

ハynesホール

9:57

ご挨拶

第43回北海道地方会 会長

華岡青洲記念 心臓血管クリニック 古谷 純吾

10:00 ~ 10:50

一般演題 Session I

座長 市立札幌病院 牧野 隆雄

1. Rotablator+POBAとRotablator+DESの中期成績の検討
札幌心臓血管クリニック 循環器内科 八戸 大輔
2. ハチ刺傷によるアナフィラキシーショック後にST上昇心筋梗塞を生じ、
多枝病変に対するPCI中にステント血栓症を呈したKounis症候群の1例
北見赤十字病院 循環器内科 小野 太祐
3. 院外CPA発症後の蘇生に成功し、PCIによる血行再建を行ったLMT-ACSの一例
遠軽厚生病院 循環器内科 宮田 雅大
4. 右冠動脈右室枝の動脈瘤にコイル塞栓術を施行した1例
札幌東徳洲会病院 循環器内科 細井雄一郎
5. 病変長の長いステント再々々狭窄病変に対してDCBで血行再建を行った
無症候性心筋虚血の一例
砂川市立病院 循環器内科 松谷 健一

10:50 ~ 11:30

一般演題 Session II

座長 砂川市立病院 清水 紀宏

6. 弾性線維性仮性黄色腫に合併した冠動脈狭窄に対してDCB (Drug Coating Balloon) を
用いて治療を行った1例
市立札幌病院 循環器内科 鳥羽 真弘
7. IVUSカテーテル抜去の際にステント短縮を来した一例
製鉄記念室蘭病院 循環器内科 高田 明典
8. 初回のPCIで造影剤腎症を発症した重症冠動脈病変を有する腎不全症例に対して、
IVUS-guided minimum contrast PCIが奏功した一例
JA北海道厚生連旭川厚生病院 循環器科 豊嶋 更紗
9. 当院における新世代経カテーテル生体弁SAPIEN 3の使用成績及び
留置後の拡張様式
手稲溪仁会病院 循環器内科 数野 祥郎

11:50 ~ 12:30

Luncheon Seminar 座長 華岡青洲記念 心臓血管クリニック 華岡 慶一

「TBD」

TBD

共催：アボット バスキュラー ジャパン株式会社

13:10 ~ 14:10

特別講演

座長 華岡青洲記念 心臓血管クリニック 古谷 純吾

「冠動脈イメージングの過去・現在・未来」

和歌山県立医科大学 循環器内科 久保 隆史 先生

14:10 ~ 15:00

地方会優秀演題 (Young Investigator Award : YIA)

座長 手稲溪仁会病院 廣上 貢

審査員	札幌禎心会病院	長谷 守
	勤医協中央病院	鈴木 隆司
	小樽協会病院	高木 千佳
	華岡青洲記念 心臓血管クリニック	五十嵐 正

————— 症例検討部門 —————

- Y-1. ACSへ留置したSYNERGYステントのOCT及び内視鏡の早期所見
北晨会 恵み野病院 循環器内科 下岡 良典
- Y-2. 回旋枝病変への経皮的冠動脈形成術により冠動脈解離を生じた1例
名寄市立総合病院 循環器内科 中川 敬太
- Y-3. Directional Coronary Atherectomy Device (ATHEROCUT) の当院における
使用経験
時計台記念病院 循環器センター 木谷 俊介

————— 臨床研究部門 —————

- Y-4. The prognosis of Lacross NSE versus additional paclitaxel coating balloon for
in-stent restenosis after drug eluting stent implantation.
時計台記念病院 循環器センター 原口 拓也

15:00 ~ 15:50

一般演題 Session III

座長 時計台記念病院 越田 亮司

10. 右冠動脈の慢性完全閉塞が側副血行路の発達によりUnstable化した1症例
函館市医師会病院 循環器科 尾崎 文武
11. Excimer laser coronary angioplasty-ruptured neoatherosclerosis complicated with extensive neointimal dissection: utility of optical frequency domain imaging to evaluate the mechanism and guide intervention
札幌心臓血管クリニック 循環器内科 金子 海彦
12. IABP 破裂に伴う破損で回収に難渋した症例
苫小牧市立病院 循環器内科 平林 鑑
13. DCBでの拡張後に slow flow をきたした症例の検討
苫小牧市立病院 循環器内科 平林 鑑
14. SFA 入口部再閉塞に対し brachial approach による Zilver PTX 留置が有効だった一例
北海道医療センター 循環器内科 明上 卓也

クリスタルルーム B : コメディカルポスターセッション

14:10 ~ 14:38

ポスターセッション I 座長 華岡青洲記念 心臓血管クリニック 小林 暦光

- P-1. OUTBACK 使用経験
北光記念病院 臨床工学科 米田優一郎
- P-2. IVUS の読影向上が必要と考えさせられた、ステント変形をきたした KBT 症例
札幌心臓血管クリニック CE 部 古谷 政人
- P-3. IVUS Report の臨床活用
市立旭川病院 臨床工学室 山口 和也
- P-4. 緊急 PCI 時の OFDI、IVUS の違いにおける造影剤使用量・透視時間の比較検討
国立病院機構北海道医療センター 医療技術部臨床工学室 岩館 直

14:38 ~ 15:06

ポスターセッションⅡ

座長 札幌東徳洲会病院 豊村 浩良

- P-5. 当院のTAVIハートチームにおける臨床工学技士の役割
北海道大学病院 ME機器管理センター 岡本 花織
- P-6. 冠動脈ステント留置後、金属アレルギーから再狭窄を認めた1症例
北海道循環器病院 臨床工学科 加藤 良輔
- P-7. 慢性期に冠動脈瘤形態を呈した病変に対し covered stent を留置した1例
市立札幌病院 臨床工学科 板坂 竜
- P-8. 9回のBPAにてエポプロステノールナトリウム持続静注から離脱できた
成人末梢性肺動脈狭窄症の一例
札幌医科大学附属病院 臨床工学部 橋本 佳苗

15:06 ~ 15:41

ポスターセッションⅢ

座長 札幌心臓血管クリニック 佐々木 康二

- P-9. ペースメーカー植え込み患者における冠動脈CTAへの影響と
Single Energy Metal Artifact Reductionの有用性
華岡青洲記念 心臓血管クリニック 診療技術部 山口 隆義
- P-10. 造影CTにおける非剛体サブトラクションが体動によるミスレジストレーションを
抑え、ステント内閉塞の評価に役立った1例
時計台記念病院 放射線科 岡 尚求
- P-11. CARTO3 (version4) CARTOUNIVU Module の使用経験
社会医療法人 医翔会 札幌白石記念病院 放射線科 金成 宏明
- P-12. Trans Femoral Approachに負けないTrans Radial Approachへの術者被曝低減法
士別市立病院 診療技術部 診療放射線室 画像診断技術科 宮本 直武
- P-13. ハイブリッド手術室における散乱線の空間線量測定
札幌医科大学附属病院 放射線部 須藤 洋平